KIOI Resident Series I

2022年から始まった紀尾井ホールの新プロジェクト『レジデント・シリーズ』。
そのスタートを飾った葵トリオが早くも最終回を迎えます。3年間を通してのテーマとしたロベルト・シューマンに、愛妻クララと彼の一番弟子ともいえるブラームスを加えた、シューマン・ファミリーの作品による完結編です。

葵トリオ（ピアノ・トリオ）
Aoi Trio, piano trio

紀尾井レジデント・シリーズ I（第3回 最終回）
Piano Trios surrounding Schumann

2024年 3月19日［火］ 19時開演（18時30分開場）
Tuesday 19 March 2024 Kioi Hall Tokyo

紀尾井ホール

クララ・シューマン　ピアノ三重奏曲ト短調 op.17
Clara Schumann: Piano Trio in G minor op. 17

ロベルト・シューマン　ピアノ三重奏曲第3番ト短調 op.110
Robert Schumann: Piano Trio No. 3 in G minor op. 110

ブラームス　ピアノ三重奏曲第1番ロ長調 op.8
Brahms: Piano Trio No. 1 in B major op. 8

チケット料金

［全席指定・税込］
S席6,000円　A席4,500円　U29 A席1,500円
当日会場価格は各券種＋500円となります（各種割引の対象外）
※料金は税込みです。本紙掲載の料金のほか、所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。
※U29は公演当日に29歳以下の方を対象とする優待料金です。取扱いは紀尾井ホールウェブチケットのみで、枚数には制限があります。詳しくは紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。

※曲目・曲順は予告なく変更となる場合があります。
※小学生のご鑑賞には保護者（成人）のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学のお客様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
※不測の事態で公演中止となる可能性がございます。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。公演中止の場合に限り、チケットご購入者に券面表示金額にて払戻しいたします。

発売

2023年12月1日（金）正午

チケット申込み

紀尾井ホールウェブチケット　https://kioihall.jp/tickets
操作方法については、ヘルプデスク 0570-550372（火～金 12時～16時）へお問合せください。

チケットぴあ　https://t.pia.jp/ [Pコード：244-006]
イープラス　https://eplus.jp/
CNプレイガイド　0570-08-9999（10:00～18:00 年中無休）
https://www.cnplayguide.com/

無料招待席
紀尾井みらいシート　詳しくは裏面をご覧ください。

［主催］公益財団法人日本製鉄文化財団

KIOI Resident Series I

紀尾井レジデント・シリーズ I（第3回 最終回）
Piano Trios surrounding Schumann

「『とても高い個々の技術を備えた3人の素晴らしい奏者』、そして『ピアノ三重奏としてのサウンドと精神』。優れたピアノ三重奏を形成するこの2つの要素が、完璧なバランスでした」
－ヴァンサン・コック（トリオ・ヴァンダラー，ピアニスト）〈音楽の友〉－

「幅広いレパートリーで、類まれなほど多才であり、優れた洞察力を伴った演奏を披露」
－〈The Strad〉－

「若く秀逸な葵トリオが幅広い音楽を披露。エネルギーに満ちた技巧的な演奏で、ヨーロッパからアジアにわたる、古典から現代作品までを展開」
－〈Deutschlandfunk〉－

©堀田力丸 / 紀尾井ホール

葵トリオ

Aoi Trio, piano trio（ピアノ・トリオ）

秋元孝介（ピアノ） Kosuke Akimoto, *piano*
小川響子（ヴァイオリン） Kyoko Ogawa, *violin*
伊東 裕（チェロ） Yu Ito, *cello*

第67回ミュンヘン国際音楽コンクールのピアノ三重奏部門で、日本人団体として初の優勝を受賞した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。ピアノ三重奏の王道演目だけでなく、演奏機会の少ない作品や邦人作曲家の曲目にも光を当てる活動が高い評価を得ており、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。
東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い、2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。
好評を博したサントリーホールでのコンクール優勝記念公演に続き、これまでにトッパンホール、紀尾井ホール、フィリアホール、びわ湖ホール、いずみホールなど国内の主要ホールのほか、ミュンヘン、バイロイト、バーデン=バーデン、ケルン、ハンブルク、イタリア、フランス、チェコなどヨーロッパ各地で出演。2021年には、札幌交響楽団とベートーヴェンの三重協奏曲および名古屋フィルとカゼッラの三重協奏曲を共演、2023年9月にはオーケストラ・アンサンブル金沢と金沢、名古屋、大阪の3都市でベートーヴェンの三重協奏曲を演奏し、各地で絶賛された。2024年1～2月には、シンガポール室内楽フェスティバルに招待されており、アジアでの活躍が期待されている。
紀尾井ホールでは2021～2023年度のレジデント・シリーズを務め、サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行している。近年では室内楽のマスタークラスの講師を務めるなど、後進の指導にも参加している。
マイスター・ミュージックから「ハイドン27番＆シューベルト2番」と「ベートーヴェン1番＆メンデルスゾーン2番」、2022年11月に独ヘンスラー社から「マルティヌー1番＆ドヴォルザーク3番」、2023年1月にはナミ・レコードから紀尾井ホール・レジデント・シリーズ第1回をライヴ収録した「シューマン1番＆シューベルト1番」をリリースして、4枚すべてがレコード芸術誌で特選盤に選ばれ高い評価を得ている。
第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞（新日鉄住金音楽賞は2019年4月より日本製鉄音楽賞に改称）、第22回ホテルオークラ音楽賞を受賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。
これまでに日本で伊藤恵、中木健二、花田和加子、原田幸一郎、堀正文、松原勝也、山崎伸子の各氏に学び、ミュンヘンでフォーレ四重奏団のディルク・モメルツに師事。ヨーロッパと日本で公演活動を続けている。
公式ホームページ https://aoitrio.com/

無料ご招待席

紀尾井みらいシート

紀尾井ホール・日本製鉄文化財団では若い世代の方に生演奏の感動を体験いただくための「紀尾井みらいシート」を設けています。小学生から高校生の皆さんを対象に主催公演にご招待します。

対　　象：小学生から高校生まで（公演日基準）とその保護者（※）
※小学生は保護者同伴必須、中高生は保護者の承諾で本人単独での応募・来場可。
ご招待席数：**10 席**
募 集 期 間：12 月 1 日（金）正午～ 2024 年 2 月 19 日（月）正午
当 選 通 知：締切後 1 週間以内をめどにお知らせします。
応 募 方 法：以下のURLを直接入力いただくか、右QRコードからお進みください。
https://kioihall.jp/kioimiraiseat ※応募多数の場合は抽選となります。

紀尾井ホール
公益財団法人 日本製鉄文化財団
〒102-0094　東京都千代田区紀尾井町6番5号　☎03-5276-4500（代）
紀尾井ホールホームページ https://kioihall.jp

2024年2月25日発売予定

葵トリオの「紀尾井ホール・シューマンシリーズ」第２弾！
ショパンとの組み合わせで、ますます光彩を放ちます。
２月25日、全国一斉発売！

紀尾井ホール

葵トリオ
秋元孝介 ｜ ピアノ
小川響子 ｜ ヴァイオリン
伊東　裕 ｜ チェロ
《ライヴ at 紀尾井ホール 2023》
シューマン　ピアノ三重奏曲第2番 ヘ長調 Op. 80
ショパン　ピアノ三重奏曲 ト短調 Op. 8
2023年2月3日 紀尾井ホール　ライヴ録音
●WWCC-8004　¥2,750（税抜¥2,500）
（ジャケットデザインは変更される場合があります。ご了承ください。）

絶賛発売中！
●全国のCDショップで発売
LIVE NOTES

紀尾井ホールのプロデュースによる
葵トリオのシューマン・シリーズ第1弾
シューマン自身も愛奏したシューベルトの名曲と共に、
作品に込められた情感の襞が描き尽された名演となっております。

葵トリオ
《ライヴ at 紀尾井ホール 2022》
シューマン　ピアノ三重奏曲第1番 ニ短調 op.63
シューベルト　ピアノ三重奏曲第1番 変ロ長調 op.99, D898
2022年3月16日 紀尾井ホール ライヴ録音
●WWCC-7978
¥2,750（税抜¥2,500）

●制作・発売元:ナミ・レコードCo.,Ltd.　TEL 03-3440-5542
http://www.nami-records.co.jp/
CDのお申し込みは
MAIL：info@nami-records.co.jp
FAX：03-3440-5401